



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月9日

上場会社名 株式会社 ユニバンス
 コード番号 7254 URL <http://www.uvc.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村松 通泰
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 曾布川 守男
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 053-576-1311

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	44,503	1.1	675	30.1	566		616	
29年3月期第3四半期	45,001	5.9	966	313.8	253		420	

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,244百万円 (%) 29年3月期第3四半期 343百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	29.57	
29年3月期第3四半期	20.14	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	46,112	20,207	43.6
29年3月期	45,759	18,986	41.5

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 20,090百万円 29年3月期 18,986百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		3.00		3.00	6.00
30年3月期		3.00			
30年3月期(予想)				3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,000	5.0	1,000	11.6	800	913.8	700		33.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	23,396,787 株	29年3月期	23,396,787 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	2,565,817 株	29年3月期	2,506,357 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	20,860,700 株	29年3月期3Q	20,890,738 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
(関連情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は、445億3百万円と前年同期に比べ4億97百万円(1.1%)の減少となりました。

利益面におきましては、営業利益は、日本拠点およびアジア拠点における新規製品にかかる立上り費用の増加および先行開発強化に伴う費用の発生により6億75百万円(前年同期比30.1%の減少)、経常利益は5億66百万円(前年同期は2億53百万円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、負ののれん発生益の計上により6億16百万円(前年同期は4億20百万円の損失)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<ユニット事業>

売上高は238億22百万円(前年同期比3.3%の減少)となりました。セグメント利益につきましては、日本拠点における売上減少影響に加え、日本拠点およびアジア拠点における新規製品にかかる立上り費用の増加により1億75百万円の損失(前年同期は1億35百万円の損失)となりました。

<部品事業>

売上高は206億40百万円(前年同期比1.6%の増加)となりました。セグメント利益につきましては、日本拠点およびアジア拠点における売上増加の影響があったものの、立上り費用の増加により8億1百万円(前年同期比23.3%の減少)となりました。

<その他>

セグメント利益につきましては、46百万円(前年同期比14.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、主に投資有価証券の増加により、前期末に比べ3億52百万円増加し、461億12百万円となりました。

負債につきましては、主に借入金の減少により、前期末に比べ8億68百万円減少し、259億4百万円となりました。

純資産につきましては、主に利益剰余金およびその他有価証券評価差額金の増加により、前期末に比べ12億21百万円増加し、202億7百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月11日の「平成29年3月期 決算短信」で公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,452,036	2,706,553
受取手形及び売掛金	8,736,218	9,166,843
製品	1,450,116	1,475,559
仕掛品	1,590,020	1,801,592
原材料及び貯蔵品	3,112,526	3,190,160
繰延税金資産	207,087	213,435
その他	1,439,323	1,380,709
貸倒引当金	△7,363	△6,897
流動資産合計	19,979,964	19,927,956
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,149,111	14,505,048
減価償却累計額及び減損損失累計額	△9,232,935	△9,597,286
建物及び構築物（純額）	4,916,176	4,907,761
機械装置及び運搬具	63,345,930	66,969,341
減価償却累計額及び減損損失累計額	△53,500,613	△55,306,487
機械装置及び運搬具（純額）	9,845,317	11,662,854
工具、器具及び備品	5,039,759	4,781,459
減価償却累計額	△4,502,767	△4,251,126
工具、器具及び備品（純額）	536,991	530,333
土地	2,124,935	2,310,725
リース資産	16,859	16,859
減価償却累計額	△10,396	△12,925
リース資産（純額）	6,462	3,933
建設仮勘定	2,686,855	439,738
有形固定資産合計	20,116,739	19,855,346
無形固定資産	817,985	832,055
投資その他の資産		
投資有価証券	4,500,836	5,205,721
繰延税金資産	211,027	197,602
その他	132,720	93,357
投資その他の資産合計	4,844,584	5,496,680
固定資産合計	25,779,309	26,184,083
資産合計	45,759,273	46,112,039

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,117,211	6,984,221
短期借入金	6,124,625	6,137,240
未払金	2,426,370	2,061,276
未払費用	1,033,780	1,202,070
リース債務	3,540	3,540
未払法人税等	423,017	55,068
賞与引当金	692,213	483,908
役員賞与引当金	—	15,000
環境対策引当金	24,953	160
製品保証引当金	445,344	389,571
繰延税金負債	2,051	2,560
その他	151,585	249,692
流動負債合計	18,444,694	17,584,312
固定負債		
長期借入金	3,774,080	3,135,800
リース債務	3,245	590
繰延税金負債	927,186	1,198,499
役員退職慰労引当金	84,105	109,905
資産除去債務	85,744	181,765
退職給付に係る負債	3,453,903	3,577,700
その他	—	115,900
固定負債合計	8,328,265	8,320,161
負債合計	26,772,959	25,904,473
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,500,000	3,500,000
資本剰余金	2,075,882	2,075,882
利益剰余金	12,168,201	12,659,789
自己株式	△672,967	△692,272
株主資本合計	17,071,115	17,543,399
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,114,967	2,687,869
為替換算調整勘定	△31,652	△30,086
退職給付に係る調整累計額	△168,116	△110,248
その他の包括利益累計額合計	1,915,198	2,547,534
非支配株主持分	—	116,631
純資産合計	18,986,314	20,207,565
負債純資産合計	45,759,273	46,112,039

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	45,001,421	44,503,688
売上原価	39,853,203	39,026,589
売上総利益	5,148,217	5,477,099
販売費及び一般管理費		
荷造費	365,602	400,082
人件費	1,993,140	2,089,166
賃借料	82,956	98,089
減価償却費	192,063	267,269
賞与引当金繰入額	268,751	291,808
役員賞与引当金繰入額	8,000	15,000
退職給付費用	85,233	79,628
製品保証引当金繰入額	31,768	△5,405
その他	1,154,509	1,565,658
販売費及び一般管理費合計	4,182,026	4,801,298
営業利益	966,191	675,801
営業外収益		
受取利息	1,112	1,016
受取配当金	51,403	73,435
受取賃貸料	12,068	10,779
受取補償金	10,843	1,461
持分法による投資利益	2,004	—
その他	43,386	52,279
営業外収益合計	120,818	138,973
営業外費用		
支払利息	65,241	128,356
為替差損	1,185,587	32,804
外国源泉税	60,283	62,148
持分法による投資損失	—	11,244
その他	29,081	14,107
営業外費用合計	1,340,193	248,661
経常利益又は経常損失(△)	△253,183	566,112
特別利益		
固定資産売却益	48,653	7,052
投資有価証券売却益	0	—
国庫補助金	335,420	121,553
負ののれん発生益	—	384,041
その他	—	30,000
特別利益合計	384,074	542,647
特別損失		
固定資産売却損	8,315	28,031
固定資産除却損	30,877	61,738
固定資産圧縮損	274,539	13,046
段階取得に係る差損	—	98,233
特許実施許諾解決金	53,475	—
特別退職金	44,445	—
特別損失合計	411,653	201,049
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△280,763	907,710
法人税等	146,367	295,133
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△427,130	612,576
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,382	△4,248
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△420,748	616,824

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△427,130	612,576
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	528,263	572,939
為替換算調整勘定	△521,832	1,566
退職給付に係る調整額	77,218	57,867
持分法適用会社に対する持分相当額	101	—
その他の包括利益合計	83,750	632,373
四半期包括利益	△343,379	1,244,949
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△343,379	1,249,160
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△4,210

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ユニット 事業	部品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	24,642,472	20,312,491	44,954,963	46,457	45,001,421	—	45,001,421
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	403,071	403,071	△403,071	—
計	24,642,472	20,312,491	44,954,963	449,529	45,404,492	△403,071	45,001,421
セグメント利益又は損失 (△)	△135,696	1,045,212	909,515	54,421	963,937	2,254	966,191

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流事業および工場附帯サービス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去およびセグメント間未実現利益消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ユニット 事業	部品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	23,822,968	20,640,842	44,463,811	39,877	44,503,688	—	44,503,688
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	398,881	398,881	△398,881	—
計	23,822,968	20,640,842	44,463,811	438,758	44,902,570	△398,881	44,503,688
セグメント利益又は損失 (△)	△175,372	801,665	626,293	46,331	672,624	3,176	675,801

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流事業および工場附帯サービス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去およびセグメント間未実現利益消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

「部品事業」セグメントにおいて、株式会社富士部品製作所の株式を追加取得し、同社を連結子会社としたことにより、負ののれん発生益を計上しております。なお、当該事象による負ののれん発生益の計上額は384,041千円であります。

(関連情報)

所在地別情報

前連結会計年度 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	調整額 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円)
売上高						
外部顧客への売上高	28,279,145	8,512,898	8,209,378	45,001,421	—	45,001,421
内部売上高	3,981,466	751	1,973,378	5,955,595	△5,955,595	—
計	32,260,611	8,513,649	10,182,756	50,957,017	△5,955,595	45,001,421
営業利益または営業損失(△)	552,541	△38,087	459,101	973,555	△7,364	966,191

当連結会計年度 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)

	日本 (千円)	北米 (千円)	アジア (千円)	計 (千円)	調整額 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円)
売上高						
外部顧客への売上高	26,949,233	7,107,658	10,446,797	44,503,688	—	44,503,688
内部売上高	4,475,580	1,343	2,405,761	6,882,685	△6,882,685	—
計	31,424,813	7,109,002	12,852,558	51,386,374	△6,882,685	44,503,688
営業利益または営業損失(△)	276,228	△32,830	445,030	688,428	△12,627	675,801

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国々又は地域

(1) 北米……………アメリカ

(2) アジア……………インドネシア、タイ